

東松照明

東松照明（大島瑛子映画「阿育」より／1961



と

and

Shomei TOMATSU
Ken DOMON

2025.7.11 Fri → 10.26 Sun

80 Years After WWII

as

Photography
Storytelling

戦後80年記念特別展
——語りつぐ写真

土門拳

土門拳（原爆ドーム／1957



同時開催

土門拳賞ヒストリー「写真家と戦争の軌跡」7月11日〔金〕－9月24日〔水〕

第31回 酒田市土門拳文化賞 受賞作品展 9月26日〔金〕－10月26日〔日〕

入館料 | 一般 1,300円 / 高校生 650円 / 中学生以下無料
開館時間 | 9:00-17:00 ※入館は16:30まで
会期中の休館日 | 9月25日〔木〕

主催 | 公益財団法人さかた文化財団 土門拳写真美術館
共催 | 酒田市、酒田市教育委員会
協力 | 東松照明オフィスINTERFACE

山形県酒田市飯森山2-13
飯森山公園内（土門拳記念館）
www.domonken-kinenkan.jp



土門拳写真美術館
Ken Domon Museum of Photography

戦後80年
記念特別展

80 Years
After WWII

Shomei TOMATSU
and Ken DOMON

Photography
as
Storytelling

東松照明と土門拳

語りつぐ写真



東松照明《チューインガムとチョコレート》横須賀 / 1959



東松照明《熱線とその後の火災で溶解変形した瓶》長崎 / 1961



東松照明《波照間島》沖縄 / 1971



土門拳《路傍 銀座》/ 1954



土門拳《入院生活》「ヒロシマ」より / 1957



土門拳《母のない姉妹》「筑豊のこどもたち」より / 1959

東松照明と土門拳はともに20世紀の日本写真界を牽引した“巨人”として語られてきました。戦前に報道写真家として出発した土門と戦後に活動を始めた東松は、やや世代が異なるものの少なからぬ接点を持っています。

1950年代初頭、土門は写真雑誌のコンテスト審査員を務める中で独自のリアリズム写真運動を展開し、大きなムーブメントを巻き起こしました。当時大学生だった東松もこのコンテストにしばしば入賞し、土門から高い評価を得ています。その後の東松は、土門の師でもある写真家・名取洋之助が立ち上げた『岩波写真文庫』のスタッフを経て独立し、敗戦後の日本の社会状況を題材にした「占領」シリーズなど斬新な映像感覚に満ちた多数の傑作を発表。1961年には土門らとの共作による写真集『Hiroshima-Nagasaki Document 1961』で長崎の撮影を担当し、土門の広島の写真とともに、原爆に関する強烈なメッセージを提示しました。そして晩年の土門が日本中の寺院を撮り歩く『古寺巡礼』シリーズを展開したのに対し、東松は琉球弧やアフガニスタンへも撮影のフィールドを広げつつ沖縄や長崎への移住も経験するなど、ともに止むことなく自身の活動を拡張していきました。

本展は、戦争や原爆をはじめとする日本の社会状況を見つめながら新たな表現を開拓し、写真界に大きな足跡を残した両者の作品を展覧する史上初の2人展となります。戦後80年という節目に、20世紀の写真が辿ってきた道程を振り返るとともに、写真を通して今なお止まない戦火について考え語りつぐ機会となることを目指します。

トークイベント「東松照明、その素顔と作品」

7月13日[日] 14:00-15:00(予定) / 要予約・参加無料(要入館料)

ゲスト=東松泰子 氏(東松照明オフィスINTERFACE 代表)

聴き手=田中耕太郎(土門拳写真美術館 学芸員)

東松照明氏のパートナーで、東松作品のプリントなども手がけてきた東松泰子氏にご来館いただき、東松照明氏の人生と作品についてお話を伺います。沖縄在住の東松氏による、東北圏では貴重なトークの機会となります。ぜひお運びください。

同時開催 | 土門拳賞ヒストリー「写真家と戦争の軌跡」

7月11日[金] - 9月24日[水]

今年44回目を迎えた「土門拳賞」(毎日新聞社主催)の歴代受賞作から、8人の写真家による約35点を紹介。国内外の戦争に関連した作品や、現代の写真家たちによる多様なアプローチを辿ります。

出品作家= 石川真生、江成常夫、大石芳野、亀山亮、北島敬三、砂守勝巳、土田ヒロミ、船尾修(五十音順)

●学芸員によるほぼ月イチギャラリートーク

8月9日[土]、9月6日[土]、10月11日[土] / 要予約・参加無料(要入館料) / いずれも14:00-

●関連イベント

7月27日[日] ビンホールカメラ教室(2回開催)

要予約 / ①9:30-12:00 ②13:00-15:30 / 協力=(公社)日本写真協会

8月2日[土] ミュージウムコンサート「ハンマーダルシマーで奏でる音のスケッチ」

要予約・参加無料(要入館料) / 15:30-16:10(予定) / 出演=三船しのぶ

9月20日[土] 青写真ワークショップ / 講師=千葉奈穂子(写真家)

10月1日[水] 開館記念日無料開放

10月4日[土] ミュージウムコンサート「ヴァイオリンの調べ」

要予約・参加無料(要入館料) / 10:00-10:40(予定) / 出演=五味俊哉

※詳細はお問い合わせください。

土門拳写真美術館
Ken Domon Museum of Photography

山形県酒田市飯森山2-13 飯森山公園内(土門拳記念館)
TEL. 0234-31-0028 / info@domonken-kinenkan.jp
www.domonken-kinenkan.jp